

スポーツ

スポーツ振興課 ☎072-433-7121

募集 令和5年度第2期 スポーツ教室受講生

Table with 4 columns: 教室名, 対象, 定員, 日時(いずれも全10回). Rows include ①親子体操, ②幼児体操A, ③幼児体操B, ④健康いきいき, ⑤肩凝り腰痛体操, ⑥リラックスヨガ, ⑦ハタヨガ, ⑧リズムダンス.

▷対象 市内在住・在勤(学)のかた(①の「1歳半」は、教室初回時点の年齢)▷参加費 無料▷保険料 子ども800円、65歳未満1,850円、65歳以上1,200円▷申込 教室名・氏名(①は参加する保護者と子)・保護者氏名(②~③)・ふりがな・生年月日・年齢・学年・性別・住所・電話番号を記入しメールで。メール申込が出来ないかたは返信用ハガキを持参。視覚障害者は電話申込可。1枚に1人1教室で、1教室に複数申込不可▷締切 8月7日(月)必着

自然遊学館 ☎072-431-8457 火曜定休

国立科学博物館巡回展 ダーウィンを驚かせた鳥たち

C・ダーウィンの進化論の着想を得たといわれるダーウィンフィンチ。ガラパゴス諸島だけにすむこの鳥は、一つの祖先から環境に適した様々な形態をした子孫が出現しました。展示を見ながらダーウィン気分で、フィンチの進化を考えてください。▷期間 7月22日(土)~8月21日(月)▷場所 自然遊学館多目的室

せんごくの杜 トンボ採集と標本作り



トンボを採集して標本をつくりましょう。▷日時 7月23日(日)午前10時10分~午後2時30分(雨天中止)▷集合 は~もに~ばす「こすもすの里」バス停▷講師 松田勲様、梅崎裕久様(関西トンボ談話会)▷対

象 小学生以上(中学生以下は保護者同伴)▷定員 20人(多数の場合は抽選)▷持物 昼食▷材料費 500円▷申込 住所・氏名・電話番号をメール・ファックス・ハガキで▷締切 7月14日(金)必着

せんごくの杜 夜の昆虫採集

ライトトラップによる夜間採集で、光に集まってくるコウチュウや蛾の仲間を見てみよう。▷日時 ①7月15日(土)②29日(土)午後7時~9時(雨天中止)▷集合 里山交流センター▷対象 5歳以上(保護者同伴)▷定員 各20人(多数の場合は抽選)▷申込 ①②どちらか・住所・氏名・電話番号をメールで▷締切 ①7月11日(火)②23日(日)

夏休み自由研究相談

電話で要予約。予約時にご相談内容をお知らせください。▷期間 8月5日(土)~27日(日) 申込: ☎597-0091 二色3-26-1 自然遊学館 メール: shizen.desk@icloud.com, FAX: 072-431-8458

トレーニング器具講習会

受講者にはトレーニング室使用許可証を発行し、以後1回300円で使えます。当日、写真(縦2.5割×横2割)を持参してください。▷場所 総合体育館▷対象 市内在住・在勤(学)で、中学卒以上のかた▷定員 各10人(定員になり次第締切)▷申込 前日までに総合体育館へ

Table with 2 columns: 日曜(午前10時~正午), 金曜(午後6時30分~8時30分). Rows show dates: 7月30日, 8月27日, 9月24日.

市営プールがオープンします

幼児プールと50mプールがあります。やむを得ない事情により、変更・中止する場合がありますのでご了承ください。▷期間 7月15日(土)~8月20日(日)午前10時~午後5時 [7月18日(火)・19日(水)終日、20日(木)・21日(金)・24日(月)~28日(金)午前は除く]▷使用料(2時間) 大人100円、中学生以下50円▷問合せ先 市営プール(畠中1-22-1) ☎072-436-1210(オープン中)

ソフトボール秋季大会

▷日時 8月27日~日曜午前8時ほか(雨天順延)▷場所 青少年運動広場ほか▷対象 連盟チーム(新規加盟も同時受付)▷申込 7月30日(日)午後5時までに連盟事務局(トップスポーツ店・水曜定休) ☎072-422-6052

太極拳教室

▷日時・場所 7月17日・31日、月曜午後6時30分~8時・二色小学校体育館、8月6日(日)、9月3日(日)午前10時~11時30分・総合体育館第2体育室▷対象 市内在住・在勤(学)のかた▷参加費 無料▷申込 太極拳連盟事務局(宮地) ☎090-6664-4100 ※要項は総合体育館事務所へ。

市民少林寺拳法大会

▷日程 9月3日(日)▷場所 総合体育館▷対象 市内在住・在勤(学)および市外の少林寺拳法連盟に登録済みのかた▷申込 8月4日(金)までに総合体育館にある申込書を提出▷問合せ先 少林寺拳法連盟(田畑) ☎090-3864-7326

第23回大阪府障がい者スポーツ大会 成績報告

次のかたが優秀な成績をおさめました。(順不同・敬称略)▷陸上競技 ソフトボール投げ 2位: 仮屋彰博(東)、1500m走 1位: 田仲三夫(清見)、ソフトボール投げ 1位: 宮口英美子(新町)▷水泳競技 25m自由形 2位・50m自由形 1位: 生長善治郎(澤)、25mバタフライ 1位・50m自由形 1位: 生長奈緒美(澤)▷フライングディスク ディスタンス 1位・ディスリート 2位: 波江野隼人(地藏堂)、ディスリート 1位: 堀田智弘(中町)▷サウンドテーブルテニス 2位: 下平雅美(清見)▷一般卓球 1位: 冠啓一郎(澤) 問合せ先 障害福祉課 ☎072-433-7012

生きものだいすき! 「オトシブミ」

朝顔やつるべとられてもらい水

井戸の水を汲むために朝顔のつるを切ってしまうのは忍びないので、ご近所から水をわけてもらったという有名な俳句です。自然の中の小さな命にも心を配るこの感覚は日本人特有だそうです。自然とともに生きた日本人は虫にも素敵な名前をつけています。そのひとつ「オトシブミ」、ゾウムシの仲間です。春から初夏に、卵を産みつけたクリヤコナラの葉を巻き込んでゆりかご(揺籃)をつくりまわります。その丁寧に筒状に巻き込まれた葉をぼとりと地面に落とすことから、オトシブミと名がつけました。昔の恋文の渡し方で、わざと落とす「落とし文」になぞらえるなんてセンスの良さがうかがえます。昔の人は今よりずっと虫との距離が近かったのでしょうか。孵化(うか)した幼虫は葉っぱのゆりかごだけを食べて育ちます。小さな体で何倍もある大きな葉を、何度も噛んで折り目をつけ、全身で巻き上げる苦労は子どもへの愛情というわけです。葉のゆりかごの中で蛹(さなぎ)になり、1カ月ほどで成虫となって力強く飛び立っていきます。



自然遊学館へよく来館されるかたのイラストです



問合せ先 自然遊学館 ☎072-431-8457